

【第40期期首ミーティング】

4月1日(金)本社イベントホールで、新型コロナウイルス感染予防対策を講じて、第40期期首ミーティングが実施されました。昇進者への辞令交付、新入社員紹介、お祝い金の贈呈、新組織説明、社長所信・各部署、委員会の所信発表がありました。全社員が(正社員・パート社員)参加し、TV会議システムにより、仙南事業部セキュリティーセンターの社員もライブ映像により参加をしました。今年度は40期と節目の年となりますが、新たにグループ会社のSRC建設株式会社の新規事業を始めとし、営業部の改編を実施し、更なる飛躍の年として、第40期がスタートしました。



リサコちゃん&
リサイクルだより

2022春



【社長所信抜粋】

昨年の様々な混乱期を経験し幾度となく困難を乗り越え、私たち仙台リサイクルセンターは今期第40期を迎えることが出来ました。社員一人一人の協力が成した実績だと、大変感謝いたしております。今期、第40期は健康地球会社グループであるSRC建設株式会社が、積水ハウス不動産東北様より本格的に賃貸管理業務を受託し、営業の幅を拡大する事はSRC建設の成長だけに留まらず、グループ全体へもたらす相乗効果は数えきれないほどの物と確信しております。健康地球会社グループとして更に飛躍できる年度であるとともに、来年迎える設立40周年に向け弾みを付けることが出来る年度となります。2022年度も様々な外部環境に負けることなく成長を続けられる、健康地球会社グループとして社員一丸となり、会社の目的である経営理念「私たちは健康地球会社を目指します」を日々の生活の中に浸透させ、具現化して行く事が社員一人一人の幸せとなり、健康地球会社グループが増々発展する事と信じ、新たな事に挑戦し、今年も一階級上の成果を生み出せる年度にして行きます。2022年度も共に挑戦し、共に素晴らしい成果を上げられる1年にして行きましょう。



菅原常務

【仙南事業部・(情報管理者)所信】

短期ビジョン
・目標の達成がすべてであり、その為には原価意識を徹底し全員が共有すること。常にチャレンジ精神を持ちすべての業務をこなせるようにする。

・業績目標
年間売上高150百万を達成する



砂澤統括部長

【業務部・(統合管理者)所信】

短期ビジョン
・委託事業、廃棄物事業、古紙事業の推進を図る。事故、クレーム0を達成し、お客様に信頼されている。

・業績目標
事業係 2億円を達成します。
古紙係 10,000t 達成します。



内堀部長

【管理部・(指針書委員会)所信】

短期ビジョン
・各部署との連携を図り、良い会社創りに向け邁進する。

・業績目標
働き方改革を推進するとともに、各部署と協力し、経費削減を重視し業務を遂行し、売上高10億の達成に寄与する。



太田次長

【営業部・(連携推進委員会)所信】

短期ビジョン
・今迄取り扱っていない分野にも目を向け、常に産廃と結び付けられるようチャンスを模索する。

・業績目標
産廃 200,000千円/年、16,000千円/月、
一廃 150,000千円/年 12,500千円/月
解体 100,000千円/年 83,000千円/月
SRC建設 160,000千円/年 13,000千円/月



竹丸統括課長

【工務部・(労働安全委員会)所信】

短期ビジョン
・古紙・産業廃棄物の選別及び中間処理体制を構築し、売り上げ目標達成に取り組む。

・業績目標
古紙・廃棄物加工、金属売上合計5億円の達成。



丸屋課長

【業務課・(交通安全委員会)所信】

短期ビジョン
・事業係、古紙係全員で協力体制を図り、一人120%の仕事をこなしていく。

・業績目標
業係売り上げ目標2億、古紙係回収目標10,000t。



岡田部長

【(株)アーバンマイン開発公社所信】

短期ビジョン
・プラスチックの破砕加工を行い月間コンテナ4本の出荷を行い利益の増大を図る

・業績目標
年商1億3800万円、月商1150万円、年間経常利益1千万円



【2022. 4. 1昇進者】

2022年4月1日、6名の社員が昇進しました。1年間それぞれの業績目標に対しての達成状況、指針書に掲載のエコ・クリエイター行動モデルへのレベル到達現状を自己評価し、管理職面談で相互に確認し、昇進基準に基づき、各部署長の推薦者を昇進者判定会議にて、承認された社員が職級に応じた確認テストに合格し、見事昇進されました。今年度は、一つ上の目線で業務に邁進するとともに、部下の育成にもご尽力される事を期待しております。昇進者の皆様本当におめでとうございます。

業務部委託係係長へ
仙南事業部係長へ
仙南事業部副主任へ
業務部委託係副主任へ
業務部委託係班長へ
仙南事業部班長へ

金子 彰太
本郷 健
長塚 剛
齋藤 文博
岡崎 新平
千葉 健史

昇進者の皆様 おめでとうございます。
今後の新しい職責での益々のご活躍を
祈念申し上げます。

Congratulations



【業務部 金子係長】



【仙南事業部 本郷係長】



【仙南事業部 長塚副主任】



【業務課 齋藤副主任】



【業務部 岡崎班長】



【仙南事業部 千葉班長】

【新卒入社者 入社式】

4月1日本社3階イベントホールで、2022年度新卒入社者入社式を行いました。今年度は、大卒者1名、高卒者2名の合計3名の新卒者が、健康地球会社グループの株式会社仙台リサイクルセンターに入社されました。入社式では沼田社長から、お祝いの言葉を頂き、それぞれの所属配置辞令が、交付されました。新入社員を代表し、大卒入社者の佐々木 翔太さんが入社への決意を力強く発表しました。また、昨年入社した大卒の布施満悠さんが、自分の入社時を振り返って、自分の経験と後輩への激励の言葉を述べました。入社式後社内に於いて二日間の共通新入社員教育で、社会人としてのマナー、会社のルール等を学びます。その後、4月15日まで、管理部門となり、社内業務の基本・基礎を学び、それぞれの部署へ配属されます。早く新しい環境に慣れ楽しく勤務できるように、社員全員でサポートしていきますので、新入社員の皆さんも安心して、前向きに業務に取り組んで下さい。



沼田社長よりお祝いの言葉

三名の入社者

【新入社員紹介】



辞令書の交付



先輩社員布施さんの
歓迎の言葉

新入社員代表佐々木さんの
決意表明

4年連続認定

【2022健康経営優良法人認定】

【健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目標としています。】



2022
健康経営優良法人
Health and productivity

沼田社長より新入社員へのお祝いの言葉抜粋

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。
いまの社会情勢などは大変厳しいものになっておりますが、その中で我が社は、1980年創業・1983年4月21日に設立し、私たちの目的である経営理念「私たちは、健康地球会社を目指します」のもと、今期第40期を迎える事が出来ました。皆さんは、記念すべき第40期目の新入社員となります。その中で皆さんには、個々の力や今まで学んできた事を遺憾なく発揮し、当社の大きな戦力になってくれることを期待しています。本日から始まる社会人生活において、皆さんがどんな人材として成長してほしいかを、ここで伝えさせていただきます。先ほど経営理念について触れましたが、当社はその経営理念のもと、大切にしていることが五つあります。
一つ、人も会社も地球も健康で過ごせる会社であること
一つ、元気で明るく楽しい会社であること
一つ、社員が安心して働ける会社であること
一つ、お客様から信頼される会社であること
一つ、社会に貢献できる会社であること
に全社員が取り組んでおり、会社が一番大切にしている事です。皆さんにも、これらの事を意識し、会社の力となってほしいと思っております。もしかするとこれから仕事をするうえで、つらい経験や、壁に当たってしまう事もあるかもしれませんが、その時は、今述べた経営理念の一つ一つを思い出し、自分が求められている事は何なのか、自分に出来る事は何なのかを一度考えてみてください。
踏みとどまり、忍耐に励むことで人は成長できると信じています。それは嫌なことをただ我慢すると言う事ではなく、これからの大きな成功につながる試練であると言う事を信じてください。もちろん何かあれば、私を含め、上司や先輩に頼る事や相談することを忘れず、皆さんの社会人としての成長を遂げてください。是非皆さんには、これから多くの事にチャレンジし、たくさんの失敗や成功を繰り返しながら成長して行ってほしいと思います。そして、多くの人の中から選ばれて、本日入社式を迎えている事に誇りと自信を持ち、活躍してくれることを期待し、応援しております。

【SRC建設株式会社】

SRC建設株式会社の新規事業要員として新たに、5人が入社致しました。3月から4階に事務所が移転され、即戦力として活躍されています。

SRC建設新メンバー

伊澤さん、中沢さん、佐藤さん、佐々木さん、川村さんの5名が入社されました。



【各委員会の活動報告】

指針書委員会

指針書委員会は、第40期の指針書改定に向けて、社員から改訂意見の聴取等を行い、指針書をより、現状の務体制、状況に合うように、今期の経営指針書発表会に向け、改定に取り組んでいます。特に、指針書の各業務の決め事を、安全管理を重視した、業務マニュアルとして、活用できるように、過去の事故事例や不具合事項発生経験を活用できるものにしようと、委員会で取り組んでいます。

連携推進委員会

月に一度実施している地域清掃活動を継続して実施しています。本社は社屋前を走る県道沿いの側溝を重点に清掃活動を実施し、名取セキュリティーセンターも本社に合わせ毎月一回の清掃で、地域を綺麗にする活動を通じて地域貢献を心掛けて実施しています。また、委員会では、年間を通じて、春の新入社員歓迎会、秋のボウリング大会、年末の忘年会を企画・運営し、社員間のコミュニケーションの推進に取り組んでいます。今年度も皆さん楽しみにしててください。

労働安全推進委員会・交通安全委員会

労働安全委員会と交通安全委員会は毎週月曜日にそれぞれ、朝礼時に週の安全目標を発表し、社員全員に事故に対する注意喚起を実施しています。今期も、継続して実施して行きます。又、昨年から安全委員会と連携し、安心・安全な職場創りに取り組んでおり、労災事故「0」を目指しています。交通安全委員会は季節ごとに異なる交通譲許の変化を捉え、タイムリーな注意喚起を実施し、交通事故「0」を目指し、活動して行きます。